

(2) イギリス

国名・都市名	イギリス・ロンドン	交通機関	自転車
<p>概要</p>	<p>・2010年7月19日からロンドン市内で利用が開始されているパークレイズ・サイクル・スーパーハイウェイは、ロンドン市内中心部とロンドン郊外を結ぶ新しい自転車ルートで、自転車でより安全に市内に直結するアクセスを可能にしている。</p> <p>・ルート：主なものとして現在計画されているサイクル・スーパーハイウェイは12ルートある。A24とA3を経由してマートンから都心にぬけるルートと、A13とケイブル・ストリートを経由してパーキングからタワーゲートウェイにぬける2つのルート（図で四角で囲っているもの）は既に運用が開始されており、残りの10路線は、いずれも2015年の年末までに運用される予定である。</p> <div data-bbox="699 869 1310 1249" style="text-align: center;"> </div> <p>出典：ロンドン市交通局ウェブサイト</p> <p>図 パークレイズ・サイクル・スーパーハイウェイ整備計画図</p> <p>・新しく整備された自転車レーンは、表示が分かりやすくなっており、利用者の利便性を高めている。また、行き先までの所要時間や他の自転車道路への接続情報を示す新しい信号や路面標識も整備される。これらの整備や設備は、他の交通機関利用者も含む道路利用者に、自転車走行への認知を広げ、多くの自転車利用者に利用されるルートであることを分かりやすくしている。</p> <p>・交差点での事故が多いことを踏まえ、自転車専用レーンは交差点内で少なくとも1.5m幅がとられており、交差点内にも続いている。また、優先的な停車帯が交差点での信号機部分に設定されており、自転車利用者が追突事故や巻き込み事故に遭う危険性を軽減するために、往来の中で優先的に走行できるような仕組みがとられている。</p> <p>・通勤時のより便利な交通機関としての自転車利用を促進させるため、パークレイズ・サイクル・スーパーハイウェイは、何千もの新しい駐輪場スペースの設置や、無料もしくは助成金付きの自転車運転の教習も行っている。</p>		

	<p>表 バークレイズ・サイクル・スーパーハイウェイ利用開始予定時期一覧</p> <table border="1" data-bbox="719 320 1187 479"> <thead> <tr> <th>利用開始予定時期</th> <th>対象ルート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2010年夏(7月)利用開始</td> <td>3, 7</td> </tr> <tr> <td>2011年夏</td> <td>2, 8</td> </tr> <tr> <td>2012年10月</td> <td>5, 12</td> </tr> <tr> <td>2015年夏</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2015年</td> <td>4, 6, 9, 10, 11</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：ロンドン市交通局ウェブサイト</p>	利用開始予定時期	対象ルート	2010年夏(7月)利用開始	3, 7	2011年夏	2, 8	2012年10月	5, 12	2015年夏	1	2015年	4, 6, 9, 10, 11
利用開始予定時期	対象ルート												
2010年夏(7月)利用開始	3, 7												
2011年夏	2, 8												
2012年10月	5, 12												
2015年夏	1												
2015年	4, 6, 9, 10, 11												
<p>出典</p>	<p>加藤美栄「ロンドン市内にみる自転車利用活用施策ーバークレイズ・サイクル・ハイヤーを事例にー」『運輸と経済』70-12(2010年)</p>												